

平成25年度6月補正

政策予算説明資料



目 次

1. 総合政策部	1
・移住者新築住宅購入支援事業		
・基幹系システム最適化		
2. 総務部	5
・下関市公営施設管理公社経営改革推進業務		
・公共施設マネジメント推進業務		
・本庁舎整備事業		
・庁舎整備事業(豊浦総合支所)		
3. 市民部	11
・海拔表示板設置		
4. 福祉部	13
・幼保一体化施設建設事業(豊浦)		
5. 保健部	15
・中・高校生のいのちきらめきプロジェクト		
・学校飼育動物に対する支援事業		
6. 環境部	19
・菜の花プロジェクト推進業務		
・次期最終処分場整備事業		
・新ごみ焼却施設建設事業		
7. 産業振興部	23
・雇用のミスマッチ対策業務		
・中心市街地空き店舗対策業務		
・市場活性化計画基礎調査		
8. 農林水産振興部	27
・農業者振興団体育成(6次産業化推進)		
・栽培漁業センター整備事業		
・くじら文化発信事業		
・漁港・海岸関係事業		

9. 観光交流部 33

- ・クルーズ客船誘致活動費
- ・火の山ユースホステル整備事業
- ・スポーツ推進計画策定
- ・下関球場改修基本設計

10. 建設部 39

- ・田部東団地公営住宅建設事業
- ・市営白雲台団地再生計画策定業務
- ・市営住宅等指定管理業務(空家修繕)

11. 都市整備部 43

- ・夜間景観診断調査業務
- ・民間住宅対策事業
- ・唐戸地区市街地再開発基本計画作成
- ・人工地盤にぎわい創出事業補助金
- ・緑の基本計画策定事業

12. 港湾局 49

- ・下関港戦略的港湾機能強化等調査委託
- ・船舶接岸設備整備事業
- ・下関港利用促進補助金
- ・国直轄事業(西山地区)
- ・本港ふ頭用地整備事業

13. 消防局 55

- ・消防・救急無線デジタル化施設整備事業

14. 教育委員会 57

- ・適正規模・適正配置事業
- ・幼稚園耐震化事業
- ・幼保一体化施設建設事業(豊浦)
- ・指定文化財補助事業
- ・史跡長州藩下関前田台場跡公有化事業
- ・博物館建設事業

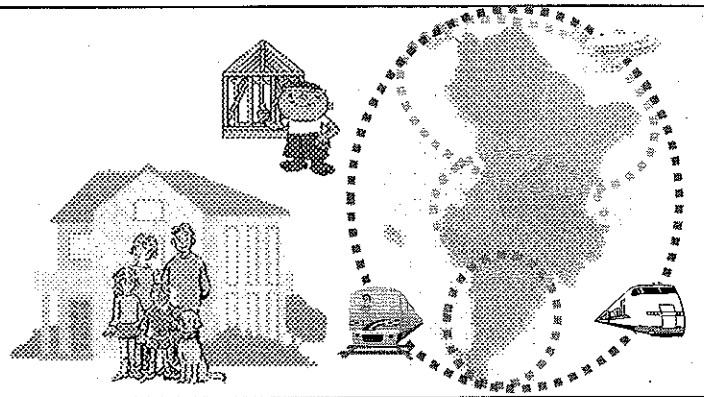
15. イベント一覧 65

総合政策部

事業名	移住者新築住宅購入支援事業		
予算区分	一般会計 総務費 総務管理費 企画費		
総合計画の体系	第4章 第2節 UJターンの促進	実施計画番号	—
担当課名	総合政策部企画課	開始年度	平成25年度

◆事業の概要

下関市への移住希望者に対し、新築住宅購入等の初期費用の負担軽減のため、官民が折半で最大100万円を助成する。
人口流入を促進し定住人口の増加を図るとともに、併せて住宅投資による経済波及効果で市内経済の活性化を図る。



◆事業の目標指標（活動指標）

指標説明	単位	H24	H25	H26	最終年度
助成件数	件		20	20	

◆参考情報

北九州市が実施中（募集戸数：年間100戸）

◆予算情報

（単位：千円）

年度		H24予算	H25当初	H25補正	H25予算	H26予定
事業費				10,600	10,600	10,600
主要な経費	事務委託			600	600	600
	補助金			10,000	10,000	10,000
財源	国庫・県支出金			5,000	5,000	5,000
	地方債					
	その他特定財源					
	一般財源			5,600	5,600	5,600

事業名	基幹系システム最適化		
予算区分	一般会計	総務費	総務管理費 事務改善費
総合計画の体系	第7章 第1節 行政情報化の推進	実施計画番号	—
担当課名	総合政策部情報政策課	開始年度	平成25年度

◆事業の概要

本市における、住基、税、国保等の基幹系システムは導入から30年以上が経過しており、以下の様な問題が生じている。

- ・度重なる改修により複雑化したシステムを運用することが困難である
- ・老朽化したシステムをサポートするための技術者の確保が困難である
- ・ベンダーロックイン※により法改正対応等に係る改修等の経費が高騰化している
- ・新たなサービス（マイナンバー等）提供への対応が困難である

このような課題を解決するために、基幹系に係る業務及びシステムの最適化※を行い、市民サービスの向上、事務効率化・省力化、IT経費の削減を図るもの。

※ベンダーロックイン：システムを提供したベンダーしかシステムの保守及び改修等が行えない状態。
 業務及びシステムの最適化：業務本来の目的・役割に沿って、業務とそれに係る電算システムの見直しを行うこと。

◆事業の目標指標（活動指標）

指標説明	単位	H24	H25	H26	最終年度
基幹系業務及びシステム最適化	実施	—	最適化計画策定		H26

◆参考情報

- ・H24年度：「基幹系業務及びシステム最適化方針」策定
- ・基幹系システムに係る経費（平成23年度決算）

	経費	構成比
初期経費	40,883 千円	6 %
継続経費	370,622 千円	55 %
改修経費	262,633 千円	39 %
合計	674,138 千円	100 %

◆予算情報

(単位：千円)

年度		H24予算	H25当初	H25補正	H25予算	H26予定
事業費				10,301	10,301	10,000
主要な経費	先進都市視察旅費			301	301	
	コンサルティング委託費			10,000	10,000	10,000
財源	国庫・県支出金					
	地方債					
	その他特定財源					
	一般財源			10,301	10,301	10,000

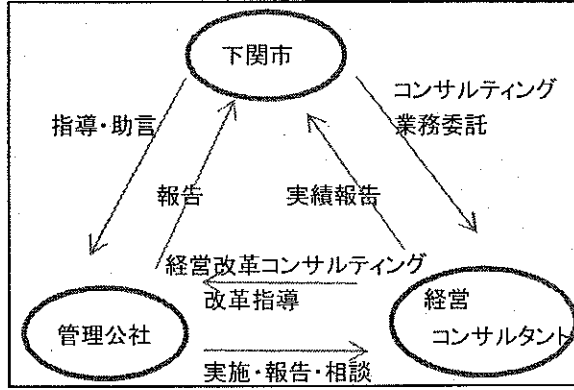
総務部

事業名	下関市公営施設管理公社経営改革推進業務				
予算区分	一般会計	総務費	総務管理費	一般管理費	
総合計画の体系	第7章 第3節 行財政の健全化			実施計画番号	—
担当課名	総務部総務課			開始年度	平成25年度

◆事業の概要

・専門家により、(一財)下関市公営施設管理公社(以下「管理公社」という。)の経営改革のコンサルティングを行う。管理公社の経営状況を詳細に分析し、何を、どの順番で、どのようにして改革するかについて市に提案するとともに、管理公社に対して改革指導を行う。
 ・施設ごとに採算性を判断し、競争戦略を考慮した改革実施計画を策定する。
 ・改革実施計画の実施状況の確認及び改革指導を行う。

○イメージ・パース等



◆事業の目標指標(活動指標)

指標説明	単位	H24	H25	H26	最終年度
平成25年7月 改革の方針等の決定					⇒ H26
平成25年12月 改革実施計画の策定					
平成26年1~3月 改革実施状況の確認及び改革指導	—		○	○	
平成27年3月 改革の完了					

◆参考情報

【管理公社を取り巻く経営環境の変化】
 ①指定管理者制度の導入
 ②第三セクター等の抜本的改革の推進(平成21年6月23日付総務省通知)
 ③公益法人制度改革

【事業化の背景】
 ①主要事業の失注及び満珠荘の収支の赤字による経営状況の悪化
 ②経営検討委員会の設置(H24.1月)及び答申(H24.10月)
 ③改革プランの策定(H25.2月)

◆予算情報

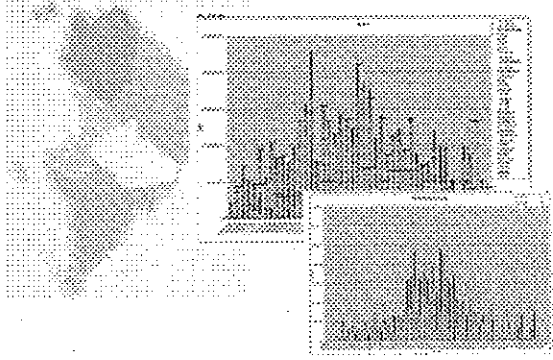
(単位：千円)

年度		H24予算	H25当初	H25補正	H25予算	H26予定
事業費				6,300	6,300	未定
主要な経費	経営改善計画の策定等			5,250	5,250	
	経営改善計画の実施状況の確認・改革指導等			1,050	1,050	
財源	国庫・県支出金					
	地方債					
	その他特定財源					
	一般財源			6,300	6,300	

事業名	公共施設マネジメント推進業務			
予算区分	一般会計 総務費 総務管理費 事務改善費			
総合計画の体系	第7章 第3節 行財政の健全化		実施計画番号	—
担当課名	総務部行政管理課		開始年度	平成24年度

◆事業の概要

公共施設について、中長期の更新需要を適切に把握するとともに、更新経費の平準化に向けた年次計画、財源計画、施設の統廃合による総量縮減等の検討を行う。
平成25年度においては、庁内職員向けの研修会や公共施設に関するデータの整備作業を行う。



◆事業の目標指標（活動指標）

指標説明	単位	H24	H25	H26	最終年度
派遣研修・庁内職員研修会の開催	回	1	3	1	

◆参考情報

本市における公共施設の状況

	下関市	人口25~30万人の自治体平均	周南市	宇部市
人口	282,091人	272,871人	151,866人	172,634人
面積	1,552,740㎡	934,733㎡	750,717㎡	702,934㎡
1人当たり	5.50㎡/人	3.43㎡/人	4.94㎡/人	4.07㎡/人

※東洋大学PPP研究センター資料より抜粋、加工

◆予算情報

(単位：千円)

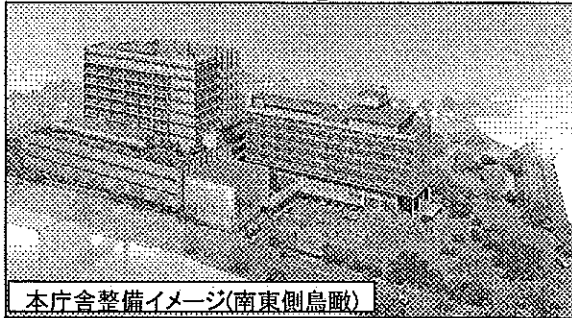
年度		H24予算	H25当初	H25補正	H25予算	H26予定
事業費		488		8,940	8,940	未定
主要な経費	システム関係経費等			8,240	8,240	
	研修経費等	488		596	596	
財源	国庫・県支出金					
	地方債					
	その他特定財源	200		150	150	
	一般財源	288		8,790	8,790	

事業名	本庁舎整備事業				
予算区分	一般会計 総務費 総務管理費 庁舎整備事業費				
総合計画の体系	第7章 第3節 行政機能の充実	実施計画番号	185		
担当課名	総務部管財課	開始年度	平成25年度		

◆事業の概要

本庁舎の議会棟等の解体撤去及び庁舎前広場を整備する。

○イメージ・パース等



本庁舎整備イメージ(南東側鳥瞰)

◆施設の概要、計画等

○事業概要

本庁舎の議会棟等の増築部分を解体撤去し、庁舎前広場及び立体駐車場への車両導線の整備を行うもの。

議会棟と本庁舎は一体構造となっており、議会棟の解体が本庁舎棟改修工事の一部とみなされるため、工事に先立って本庁舎棟全体の耐震改修設計を行う。

なお、本館棟の耐震改修にあたっては、耐震改修促進法の規定に基づく計画認定を受けることで、耐震性能以外の現行建築基準法の規定に満たない部分(いわゆる既存不適格要件)へ、規制の遡及が及ばないような緩和措置の適用を受ける予定。

○事業計画

平成25年度

平成26年度

平成27年度以降

耐震改修計画・設計

耐震改修促進法に基づく計画認定

議会棟等解体撤去・耐震改修工事・庁舎前広場整備

◆予算情報

(単位：千円)

年度		H24予算	H25当初	H25補正	H25予算	H26以降
事業費				32,000	32,000	未定
主要な経費	耐震補強計画策定及び実施設計委託			32,000	32,000	
財源	国庫・県支出金					
	地方債			32,000	32,000	
	その他特定財源					
	一般財源					

事業名	庁舎整備事業(豊浦総合支所)				
予算区分	一般会計 総務費 総務管理費 庁舎整備事業費				
総合計画の体系	第7章 第3節 行政機能の充実			実施計画番号	187
担当課名	総務部管財課			開始年度	平成25年度

◆事業の概要

庁舎の耐震性は十分に確保されているものの、建設から30年が経過しているため、施設設備の劣化改修や、地域行政の総合窓口、地域振興の拠点としての機能向上を図る。

○イメージ・パース等



◆施設の概要、計画等

- 事業年度 平成25年度～平成26年度
- 整備概要(総合支所庁舎改修)
 - 敷地面積 3,932.88㎡(公園、保健センター敷地等を除く)
 - 建築面積 1,583.16㎡
 - 延床面積 4,220.44㎡
 - 主な改修内容
地域交流スペースの新設、豊浦図書館機能の移転整備、施設のバリアフリー化や老朽化した施設設備の更新改修など

事業名	年度	年割額	財源			
			国庫支出金	市債	その他	一般財源
豊浦総合支所整備事業	H25	300,000		273,600		26,400
	H26	350,000		329,600		20,400
	計	650,000		603,200		46,800

◆予算情報

(単位：千円)

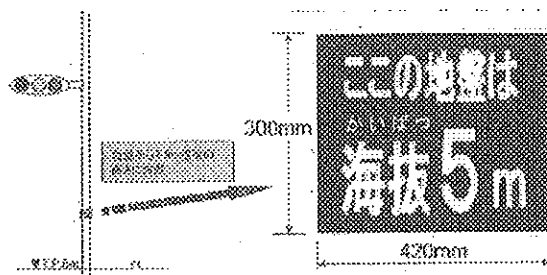
年度		H24予算	H25当初	H25補正	H25予算	H26以降
事業費				300,000	300,000	350,000
主要な経費	委託料			25,650	25,650	12,050
	工事請負費			272,200	272,200	334,900
	事務費			2,150	2,150	3,050
財源	国庫・県支出金					
	地方債			273,600	273,600	329,600
	その他特定財源					
	一般財源			26,400	26,400	20,400

市民部

事業名	海拔表示板設置			
予算区分	一般会計	消防費	消防費	災害対策費
総合計画の体系	第2章	第9節	消防・防災機能の強化	実施計画番号 ー
担当課名	市民部防災安全課			開始年度 平成25年度

◆事業の概要

本年度、山口県により、南海トラフの巨大地震及び日本海で想定される津波の浸水想定区域が示されるため、津波による被害が想定される地域（特に集客施設、道路が冠水することで孤立する集落等）に海拔表示板を設置する。設置箇所については、国土交通省、山口県と協議を行い決定する。



◆事業の目標指標（活動指標）

指標説明	単位	H24	H25	H26	最終年度
海拔表示板設置	枚		100		

◆参考情報

平成25年1月31日に開催された「山口県道路標識対策部会」において、国道・県道に対する海拔表示シートの設置基準が決定されたことを受け、国土交通省により、瀬戸内海側の国道2号線、9号線の23箇所に海拔表示シートが設置された。山陰側についても、随時設置する予定。県道については、山口県より、津波の浸水想定区域が公表され次第速やかに設置する予定。

◆予算情報

(単位：千円)

年度		H24予算	H25当初	H25補正	H25予算	H26予定
事業費				639	639	
主要な経費	作成設置委託			639	639	
財源	国庫・県支出金					
	地方債					
	その他特定財源					
	一般財源			639	639	

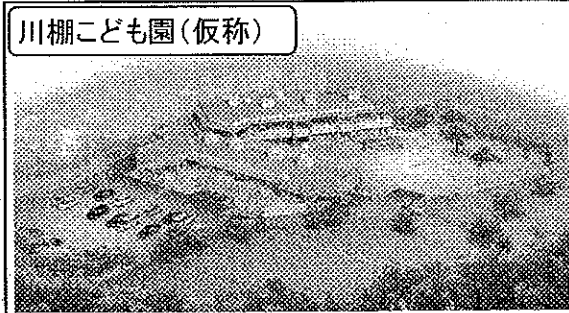
福祉部

事業名	幼保一体化施設建設事業（豊浦）				
予算区分	一般会計 民生費 児童福祉費 児童福祉施設費				
総合計画の体系	第5章 第6節 家庭への子育て支援	実施計画番号	153		
担当課名	福祉部こども育成課	開始年度	平成23年度		

◆事業の概要

市内の幼保一体化施設運営の成果を踏まえ、老朽化が進んだ川棚幼稚園と川棚保育園をこども園として更新・整備し、豊浦地区の就学前の子どもたちにより良い保育環境を提供する。

○イメージ・パース等



◆施設の概要、計画等

○事業年度 平成23年度～平成26年度

○施設概要

- 建設予定地 下関市豊浦町大字川棚5281番地ほか
- 敷地面積 5,821.03 m²
- 延床面積 1,850.01 m²
- 屋外遊戯場面積 1,750 m²
- 構造 鉄筋コンクリート造、2階建
- 定員 200名
- 運営形態 保育所 120名 幼稚園 80名
- 継続費の状況 幼保一体化運営、子育て支援センター併設 (単位：千円)

事業名	年度	年割額	財源			
			国県支出金	市債	その他	一般財源
幼保一体化施設建設事業（豊浦）	H25	160,000		153,500		6,500
	H26	201,000		192,800		8,200
	計	361,000		346,300		14,700

◆予算情報

(単位：千円)

年度		H24予算	H25当初	H25補正	H25予算	H26以降
事業費		364,414		160,000	160,000	212,200
主要な経費	調査、監理委託料	5,300		2,883	2,883	4,325
	工事請負費			153,306	153,306	202,501
	事務費 (H24は公有財産購入費)	356,176		3,811	3,811	5,374
財源	国庫・県支出金					
	地方債	346,100		153,500	153,500	195,600
	その他特定財源					
	一般財源	18,314		6,500	6,500	16,600

保健部

事業名	中・高校生のいのちきらめきプロジェクト				
予算区分	一般会計 衛生費 保健衛生費 保健衛生総務費				
総合計画の体系	第5章 第1節 健康づくりの推進	実施計画番号	—		
担当課名	保健部健康づくり課	開始年度	平成25年度		

◆事業の概要

「いのち」を考え、「生きる力」を育む体制づくりに係る施策の中で、中・高校生を対象として、命の大切さや思春期の心身の相談等の体制構築を行う。
 (1) 思春期の学生等がからだに関わる悩みを産婦人科に相談できる体制を構築し、早期に相談し対応することで妊娠や感染症への対応をするとともに、望まない妊娠による虐待等を防止する。
 (2) 学校に出向き、命の現場で働く産婦人科医と助産師・保健師がタイアップして「いのち」を考える場を提供する。(いのちきらめき出前講座)
 (3) 上記を実施する上で課題や効果的な運用に対し協議する場として、関係機関で推進会議を年1回開催する。

◆事業の目標指標（活動指標）

指標説明	単位	H24	H25	H26	最終年度
〇いのちきらめき出前講座実施数	回		3	5	

◆参考情報

〇下関市における10代の妊娠届出数

年齢	H20年度	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度
届出数	67人	57人	70人	53人	63人

〇20歳未満の年齢別人工妊娠中絶実施率（女子人口千対）資料：山口県保健統計年報

	20歳未満		15歳		16歳		17歳		18歳		19歳	
	山口県	全国	山口県	全国	山口県	全国	山口県	全国	山口県	全国	山口県	全国
H23年度	7.9	7.1	2.1	1.8	6.2	4.8	6.2	6.9	10.3	8.9	14.4	12.1

◆予算情報

(単位：千円)

年度		H24予算	H25当初	H25補正	H25予算	H26予定
事業費				1,123	1,123	1,339
主要な経費	相談業務委託			1,000	1,000	1,200
	医師講師報償費			84	84	100
	相談カード印刷製本			39	39	39
財源	国庫・県支出金					
	地方債					
	その他特定財源					
	一般財源			1,123	1,123	1,339

事業名	学校飼育動物に対する支援事業			
予算区分	一般会計 衛生費 保健衛生費 環境衛生費			
総合計画の体系	第2章 第8節 交流施設等の整備	実施計画番号	—	
担当課名	保健部動物愛護管理センター	開始年度	平成25年度	

◆事業の概要

・ 学校飼育動物に対する支援事業
 心身ともに元気な街・下関の実現に向け、「いのち」を考え、「生きる力」を育むことのできる体制づくりの一環として、学校飼育動物など私たちの身近な小動物の飼い方について、学校飼育に携わる子どもたち、教員への理解を深めると共に、動物由来感染症等について適切な啓発を行うため、小動物を飼育するためのノウハウをまとめたテキスト等を作成配布すると共に、学校教職員を対象に研修会を実施する。

◆事業の目標指標（活動指標）

指標説明	単位	H24	H25	H26	最終年度
学校飼育動物研修会の開催	回		1	1	

◆参考情報

例：奈良県・奈良県獣医師会作成リーフレット「ANIMALNEEDS（アニマルニーズ）」
 小学校対象 カラー16P
 ウサギ・ニワトリについての解説・飼育方法。病気・繁殖制限につき記載

◆予算情報

(単位：千円)

年度		H24予算	H25当初	H25補正	H25予算	H26予定
事業費				600	600	50
主要な経費	報償費等（講師謝礼等）			50	50	50
	委託料（リーフ作成）			518	518	
	庁用器具（ケージ）			32	32	
財源	国庫・県支出金					
	地方債					
	その他特定財源					
	一般財源			600	600	50

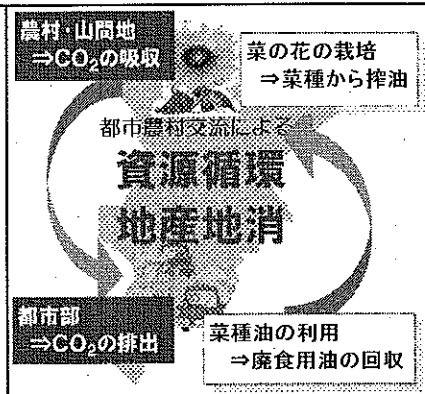
環境部

事業名	菜の花プロジェクト推進業務		
予算区分	一般会計 衛生費 保健衛生費 公害対策費		
総合計画の体系	第2章 第1節 環境保全の意識向上	実施計画番号	43
担当課名	環境部環境政策課	開始年度	平成25年度

◆事業の概要

下関市地球温暖化対策実行計画(区域施策編)の重点施策に位置付けている。合併で拡大した市域の土地利用の多様性を踏まえ、都市地域の小学生等が農村山間地域と連携交流することで、物質循環の意義を学ぶ機会を提供する。

平成25年においては、休耕地に菜の花を植え、大気中の二酸化炭素を吸収させる。26年度以降は収穫した菜種を食用油にし、廃食油は石鹸に、油粕を肥料にするなどの物質の循環を学ぶ。



◆事業の目標指標 (活動指標)

指標説明	単位	H24	H25	H26	最終年度
菜の花作付面積(新規累計)	a (アール)		5	25	100

◆参考情報

初年度								次年度以降			
月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
栽培管理		ほ場準備	種まき					追肥			収穫
環境教育			種まき体験	環境教室			説明	生育の観察			収穫体験

◆予算情報

(単位：千円)

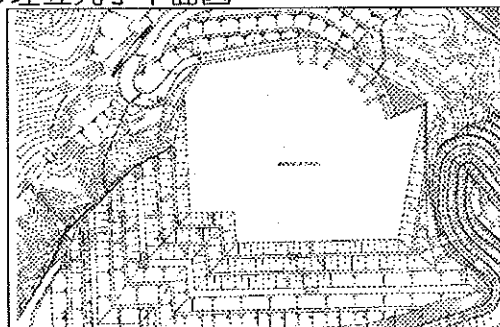
年度		H24予算	H25当初	H25補正	H25予算	H26予定
事業費				1,400	1,400	
主要な経費	環境啓発業務委託			1,014	1,014	
	搾油機等備品			386	386	
財源	国庫・県支出金					
	地方債					
	その他特定財源					
	一般財源			1,400	1,400	

事業名	次期最終処分場整備事業				
予算区分	一般会計 衛生費 清掃費 じん芥処理費				
総合計画の体系	第2章 第7節 処理環境の充実			実施計画番号	66
担当課名	環境部環境施設課			開始年度	平成25年度

◆事業の概要

吉母管理場の残余年数を考慮し、当該施設の有効利用を主要事業と位置付け、場内整備により埋立高さを45mに嵩上げすることによる使用期間の延長をはかるとともに、搬入路となっている市道吉母・御崎線の整備を行う。

○埋立完了平面図



◆施設の概要、計画等

○事業年度	平成25年度～平成28年度（予定）		
○事業概要	吉母管理場の最終埋立高さEL=45mとする。		
○敷地面積	283,000 m ²		
○埋立容量			
○全体量	1,273,200	m ³	
○残余量	286,500	m ³	（平成24年9月末現在）
○残余年数	30	年	以上
○事業進捗率			
平成25年度	8%		実施設計業務
平成26年度	ステップ1 31%		中央部埋立・管理道路造成
平成27年度	ステップ2 38%		既設管理道路撤去・搬出入道路造成・背面造成
平成28年度	ステップ3 } 23%		中央部しゃ水工事
	ステップ4 }		既設管理道路埋立・搬出入道路切替
			排出入道路しゃ水工事・背面造成

◆予算情報

（単位：千円）

年度		H24予算	H25当初	H25補正	H25予算	H26以降
事業費				52,700	52,700	600,000
主要な経費	吉母管理場実施設計等			32,622	32,622	
	市道吉母御崎線整備実施設計等			16,856	16,856	
	工事費・事務費			3,222	3,222	600,000
財源	国庫・県支出金			35,700	35,700	
	地方債					450,000
	その他特定財源					
	一般財源			17,000	17,000	150,000

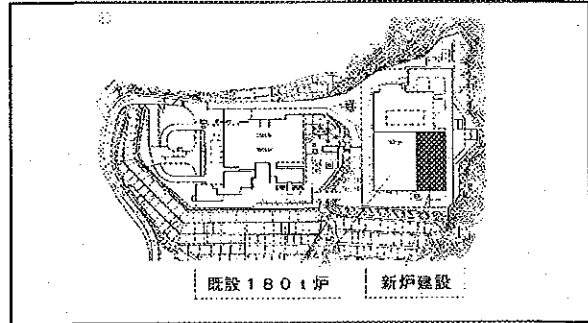
※H26以降の工事費には市道整備は含まれておりません。

事業名	新ごみ焼却施設建設事業				
予算区分	一般会計 衛生費 清掃費 ごみ焼却施設建設費				
総合計画の体系	第2章 第7節 処理環境の充実	実施計画番号	65		
担当課名	環境部環境施設課	開始年度	平成25年度		

◆事業の概要

現奥山工場敷地内において、稼働してから既に26年が経過し老朽化が著しく早急の整備が必要な220t炉焼却施設の建て替えを下関市次期ごみ焼却施設整備基本計画に基づき行う。

○イメージ・パース等



◆施設の概要、計画等

新ごみ焼却施設建設事業

- 事業年度 平成25年度～平成27年度
- 整備内容
 - ・ 建設場所 180t炉焼却施設横
 - ・ 処理方式 ストーカ式焼却炉
 - ・ 処理能力 170t/日
 - ・ 焼却灰の灰セメント原料化に伴う搬送施設整備
 - ・ 余剰電力売電に伴う施設整備

◆予算情報

(単位：千円)

年度		H24予算	H25当初	H25補正	H25予算	H26以降
事業費				139,000	139,000	7,945,000
主要な経費	建築工事、改修工事等			137,364	137,364	7,920,516
	事務費			1,636	1,636	24,484
財源	国庫・県支出金			46,819	46,819	2,827,264
	地方債			77,400	77,400	4,351,400
	その他特定財源					
	一般財源			14,781	14,781	766,336

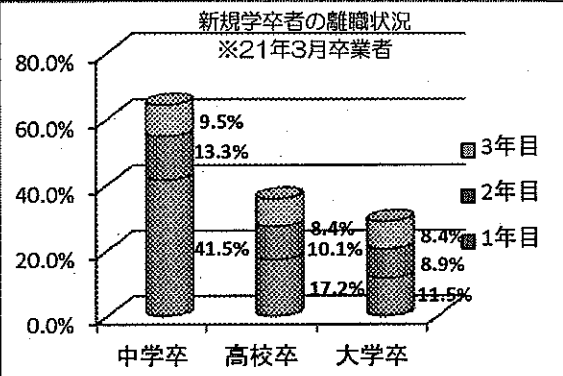
産業振興部

事業名	雇用のミスマッチ対策業務			実施計画番号	—
予算区分	一般会計 労働費 労働諸費 労働福祉費			開始年度	平成25年度
総合計画の体系	第3章 第3節 就業の場の創出				
担当課名	産業振興部産業立地・就業支援課				

◆事業の概要

「業種・職種間ミスマッチ」、「条件ミスマッチ」、「性格・意欲ミスマッチ」といった雇用のミスマッチ対策として、求職者の職業意識を早い時期から高め、求人ニーズに応じた実践的なキャリアアップに努めるために、職業紹介・能力開発を積極的に推進し、人材の適材適所の実現など雇用のミスマッチを未然に防ぐ。

⇒下関版就職ガイダンスの開催
就活入門講座、就活マナー講座、自己分析講座、個別カウンセリング、地元企業の魅力発信セミナー等



(資料出所) 厚生労働省職業安定業務統計

◆事業の目標指標 (活動指標)

指標説明	単位	H24	H25	H26	最終年度
下関版就職ガイダンスの開催	回		2		

◆参考情報

<p>「性格・意欲ミスマッチ」</p> <p>求職者の性格や意欲が会社の風土に合わない 能力・経験・年齢・勤務条件などの不一致</p>	<p>「条件ミスマッチ」</p> <p>能力・経験・年齢・勤務条件などの不一致</p>	<p>「業種・職種間ミスマッチ」</p> <p>求人需要が高い業種と求職需要の高い業種の不一致や、求人過剰の職種と求人不足の職種</p>
-------------------------------------------------------------------------	---------------------------------------------	----------------------------------------------------------------------

◆予算情報

(単位：千円)

年度		H24予算	H25当初	H25補正	H25予算	H26予定
事業費				2,000	2,000	
主要な経費	ガイダンス報償費			600	600	
	ガイダンス会場費			700	700	
	事務費等			700	700	
財源	国庫・県支出金					
	地方債					
	その他特定財源					
	一般財源			2,000	2,000	

事業名	中心市街地空き店舗対策業務				
予算区分	一般会計	商工費	商工費	商工業振興費	
総合計画の体系	第3章 第2節 商店街の活性化			実施計画番号	—
担当課名	産業振興部商工振興課			開始年度	平成25年度

◆事業の概要

～中心市街地活性化エリアにおける空き店舗対策の強化～
 エリア内において指定する空き店舗に出店した場合「あきんど活性化支援事業」の増額支給を行い空き店舗の解消を図る。あわせて、新たな空き店舗対策として「まちゼミ」を実施し、商店街全体の活性化を図る。
 [実施事業・事業費]
 (1) 空き店舗解消重点支援対策（600千円）
 商店街と共同で空き店舗解消重点支援のための増額支給を行う空き店舗エリア（まちづくりの観点から優先的に出店してもらいたいエリア）設定のための調査及びホームページコンテンツ掲載を行う。
 (2) まちゼミ（900千円）
 ※「まちゼミ」…商店主が講師となり、参加者に対しお店や商品の作り方等の説明、店主のノウハウなどを提供する少人数制のゼミ
 →お店と街のファンをつくる。
 →商店街の中に「行きたくなる商店」をつくり、商店街全体に波及させる。

◆事業の目標指標（活動指標）

指標説明	単位	H24	H25	H26	最終年度
指定空き店舗入居件数	件		3		

◆参考情報

山口県商店街現況調査結果 (平成24年)					
県内空き店舗率	13.0%			<参考他市>	
下関市空き店舗率	12.5%	(101店舗/806店舗)		周南市空き店舗率	18.3%
(対前年比1.4%増加)				山口市空き店舗率	13.9%
(内中心市街地エリア空き店舗率)					
	(12.5%)	(79店舗/628店舗)			

◆予算情報

(単位：千円)

年度		H24予算	H25当初	H25補正	H25予算	H26予定
事業費			300	1,500	1,800	
主要な経費	委託料（事業設計・実施費用）			1,500	1,500	
	補助金（あきんど活性化支援事業の重点支援枠）		300		300	
財源	国庫・県支出金					
	地方債					
	その他特定財源					
	一般財源		300	1,500	1,800	

事業名	市場活性化計画基礎調査				
予算区分	市場会計	市場費	市場費	市場管理費	
総合計画の体系	第3章 第1節 生産流通基盤の整備			実施計画番号	—
担当課名	産業振興部市場流通課			開始年度	平成25年度

◆事業の概要

市内の卸売市場は、市場外取引の増加や流通形態の多様化など、厳しい経営環境にあり、各市場とも今以上の活性化策が求められている状況を踏まえ、市場間の連携や将来に向けてのあり方を含めた活性化策の研究・検討を行う。

平成25年度は、基礎調査をおこない、課題の抽出整理をおこない基礎データを集積し、平成26年度に、基礎調査をもとに具体的方策のシミュレーション等を行い可能性を検討する。

◆事業の目標指標（活動指標）

指標説明	単位	H24	H25	H26	最終年度

◆参考情報

◆予算情報

(単位：千円)

年度		H24予算	H25当初	H25補正	H25予算	H26予定
事業費				4,200	4,200	未定
主要な経費	調査委託			4,200	4,200	
財源	国庫・県支出金					
	地方債					
	その他特定財源			4,200	4,200	
	一般財源					

農林水產振興部

事業名	農業者振興団体育成（6次産業化推進）		
予算区分	一般会計 農林水産業費 農業費 農業振興費		
総合計画の体系	第3章 第1節 多様な担い手の育成、支援	実施計画番号	—
担当課名	農林水産振興部農業振興課	開始年度	平成25年度

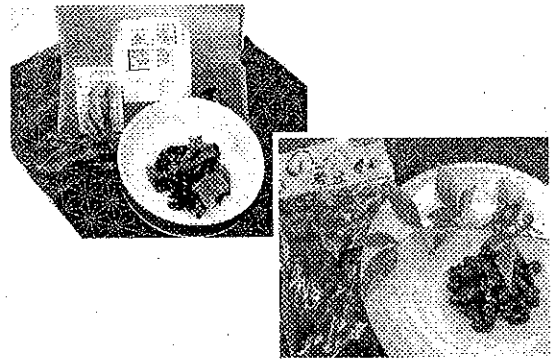
◆事業の概要

【目的】
農産物の6次産業化に向けた支援を行う。

【事業対象者】
特定農業団体、特定農業法人及び農業者が主体となった3人以上の組織

【事業内容】
農産物加工品の販売量拡大のための条件整備(機械の新規導入、増台、設備改修等)

【補助率・事業費】
補助率：事業費の1/2以内 ただし、補助対象事業費の上限額は60万円



◆事業の目標指標（活動指標）

指標説明	単位	H24	H25	H26	最終年度
事業実施者の数	件		4	4	

◆参考情報

他メニューを活用した新たな農産物加工品開発の取り組み実績

〈年度〉	〈実績(事業実施者数)〉
H21	2
H22	3
H23	2
H24	2

◆予算情報

(単位：千円)

年度		H24予算	H25当初	H25補正	H25予算	H26予定
事業費				1,000	1,000	1,000
主要な経費	事業実施者への補助金			1,000	1,000	1,000
財源	国庫・県支出金					
	地方債					
	その他特定財源					
	一般財源			1,000	1,000	1,000

事業名	栽培漁業センター整備事業			
予算区分	一般会計	農林水産業費	水産業費	水産業振興費
総合計画の体系	第3章 第1節 生産流通基盤の整備		実施計画番号	95
担当課名	農林水産振興部水産課		開始年度	平成23年度

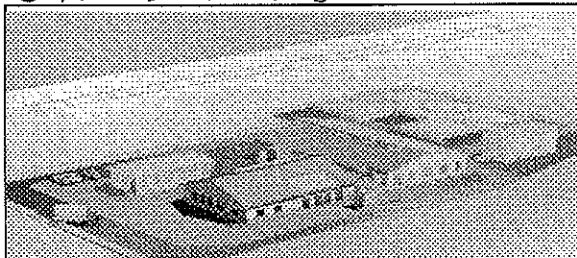
◆事業の概要

平成15年度より供用開始している下関市栽培漁業センターの整備拡充を行うもの。

【整備の目的】

- ・広域合併等により需要が増大したアワビの種苗生産の増産
- ・近年需要が高まっている新魚種種苗への取り組み

○イメージ・パース等



下関市栽培漁業センター第2育成棟(仮称)

◆施設の概要、計画等

○整備概要

- 建築面積 539.4 m²
- 延床面積 621.5 m²
- 構造 鉄骨造スレート葺き
- 階数 地上2階(高さ7.5m)

○種苗育成数

- アワビ 3万個
- アカウニ 2万個
- キジハタ 3万尾

◆予算情報

(単位：千円)

年度		H24予算	H25当初	H25補正	H25予算	H26以降
事業費		12,277		232,473	232,473	
主要な経費	調査、監理等委託	12,000		9,146	9,146	
	工事請負費			221,323	221,323	
	事務費	277		2,004	2,004	
財源	国庫・県支出金	6,076		218,361	218,361	
	地方債	4,500				
	その他特定財源					
	一般財源	1,701		14,112	14,112	

事業名	くじら文化発信事業			
予算区分	一般会計 農林水産業費 水産業費 水産業振興費			
総合計画の体系	第3章 第1節 生産振興対策の推進	実施計画番号	105	
担当課名	農林水産振興部水産課	開始年度	平成17年度	

◆事業の概要

くじら文化の普及啓発や情報発信を行い、将来的な調査捕鯨船団基地化を目的として下記の事業を行う。

- ①第二十五利丸保全計画策定
- ②国際くじらB級グルメ大会
- ③鯨肉給食の実施
- ④市民向けの鯨肉新製品のモニタリング調査等



◆事業の目標指標（活動指標）

指標説明	単位	H24	H25	H26	最終年度
下関市内の鯨肉流通量（推定）	トン	210	220	230	

◆参考情報

平成20年調査副産物（鯨肉）の
 山口県流通量（推定）：174.8t
 消費量：1位福岡、2位大阪、3位東京、4位北海道、5位宮城
 （出典：共同船舶㈱）

◆予算情報

（単位：千円）

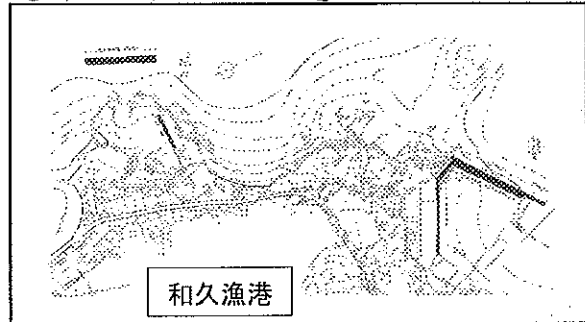
年度		H24予算	H25当初	H25補正	H25予算	H26予定
事業費		23,690	10,215	41,106	51,321	未定
主要な経費	鯨肉新製品購入			21,000	21,000	
	イベント開催等委託	14,327	1,482	16,500	17,982	
	学校給食用鯨肉購入	3,894	3,894	3,606	7,500	
財源	国庫・県支出金					
	地方債					
	その他特定財源	4,200	4,500	36,400	40,900	
	一般財源	19,490	5,715	4,706	10,421	

事業名	漁港・海岸関係事業				
予算区分	一般会計 農林水産業費 水産業費 漁港管理費、海岸保全費				
総合計画の体系	第3章 第1節 生産流通基盤の整備			実施計画番号	—
担当課名	農林水産振興部水産課			開始年度	平成21年度

◆事業の概要

《機能保全事業》
施設の長寿命化・コスト縮減を図るため、機能保全計画を策定し、工事を実施する。
《機能強化事業》
地震や津波に対して施設の機能状況を把握し機能診断を実施する。
《海岸保全施設整備事業》
沖合離岸堤の整備及び波返し工の施工を行い背後地の防護を図る。

○イメージ・パース等



◆施設の概要、計画等

- 機能保全事業（平成21年度～平成31年度）
整備概要 機能保全計画策定、機能保全工事
 - ・下関市地区（安岡漁港、吉見漁港、吉母漁港、王喜漁港）
 - ・豊浦地区（室津下漁港、涌田漁港、川棚漁港、小串漁港、宇賀漁港）
 - ・豊北地区（肥中漁港、角島漁港、矢玉漁港、和久漁港、島戸漁港、阿川漁港）
 - ・下関離島地区（蓋井島漁港、六連島漁港）
- 機能強化事業（平成25年度）
整備概要 耐震・耐津波調査
 - ・小串漁港
 - ・和久漁港
- 海岸保全施設整備事業（平成25年度～平成32年度）
整備概要 離岸堤140m、護岸（改良）1,000m
 - ・宇賀漁港海岸

◆予算情報

(単位：千円)

年度		H24予算	H25当初	H25補正	H25予算	H26予定
事業費		167,545		253,030	253,030	2,690,800
主要な経費	設計等委託	61,821		169,500	169,500	62,000
	工事請負費	100,000		80,500	80,500	2,612,000
	事務費	5,724		3,030	3,030	16,800
財源	国庫・県支出金	88,819		133,250	133,250	1,725,550
	地方債	51,300		94,800	94,800	827,800
	その他特定財源					
	一般財源	27,426		24,980	24,980	137,450

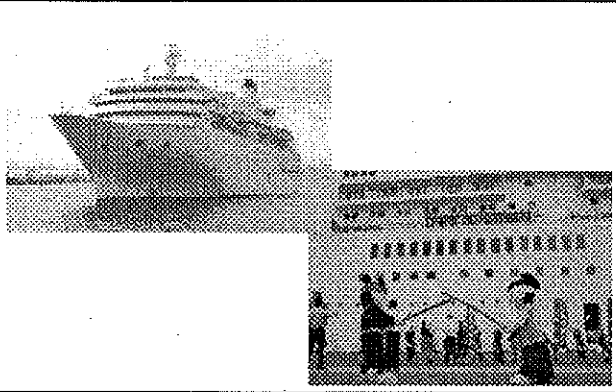
觀光交流部

事業名	クルーズ客船誘致活動費			
予算区分	一般会計	商工費	観光費	観光振興費
総合計画の体系	第4章 第1節 観光資源・基盤の整備			実施計画番号 117
担当課名	観光交流部観光政策課			開始年度 平成25年度

◆事業の概要

クルーズ客船誘致活動を実施するにあたり、港湾局と連携し、“観光”と“港湾”が協同で誘致活動に取り組んでいく。

観光としては客船寄港時のおもてなし企画、官民での受け入れ体制の強化のためのネットワークづくりを行い、交流人口の拡大を図る。



◆事業の目標指標（活動指標）

指標説明	単位	H24	H25	H26	最終年度
おもてなし事業の実施	回		2	2	

◆参考情報

- ・ 現在、大型クルーズ客船は、「ぱしふいっくびいなす」「にっぽん丸」が関門海峡花火大会に合わせて寄港している

◆予算情報

(単位：千円)

年度		H24予算	H25当初	H25補正	H25予算	H26予定
事業費				250	250	250
主要な経費	客船寄港時のおもてなし事業実施費			250	250	250
財源	国庫・県支出金					
	地方債					
	その他特定財源			250	250	250
	一般財源					

事業名	火の山ユースホステル整備事業				
予算区分	一般会計 商工費 観光費 観光施設費				
総合計画の体系	第4章 第1節 観光資源・基盤の整備	実施計画番号	119		
担当課名	観光交流部観光施設課	開始年度	平成24年度		

◆事業の概要

建築後約50年が経過し、雨漏り・壁面の劣化などが発生している火の山ユースホステルにおいて、建物本体の耐震性についても改築は不可能であるため、新たに幅広いニーズに対応した施設整備を行うもの。

○イメージ・パース等



◆施設の概要、計画等

○事業年度	平成24年度～平成28年度
○整備概要	
○敷地面積	5,580㎡
○建築面積	575㎡
○延床面積	985㎡
○構造	鉄筋コンクリート造
○階数	2階建(最高高さ9m)
○整備スケジュール	
平成24年度	基本計画・基本設計
平成25年度	実施設計・造成工事
平成26～27年度	建築工事・電気設備工事・機械設備工事
平成28年度	解体工事

◆予算情報

(単位：千円)

年度		H24予算	H25当初	H25補正	H25予算	H26以降
事業費		7,000		48,000	48,000	360,000
主要な経費	実施設計等	7,000		20,700	20,700	
	工事請負費			27,300	27,300	360,000
財源	国庫・県支出金			43,200	43,200	324,000
	地方債					
	その他特定財源					
	一般財源	7,000		4,800	4,800	36,000

事業名	スポーツ推進計画策定		
予算区分	一般会計 教育費 保健体育費 体育振興費		
総合計画の体系	第6章 第3節 スポーツ活動の推進及び環境の整備・充実	実施計画番号	179
担当課名	観光交流部スポーツ振興課	開始年度	平成23年度

◆事業の概要

スポーツ推進計画は、「スポーツ基本法第10条」の規定に基づく地方スポーツ推進計画として位置づけられる計画であり、国が策定（平成24年3月）した「スポーツ基本計画」を参酌して、今後10年間の本市におけるスポーツ推進に関する施策を総合的かつ計画的に推進するための基本的事項及びその他の必要事項を平成25年度中に策定する。

◆事業の目標指標（活動指標）

指標説明	単位	H24	H25	H26	最終年度
パブリックコメントの実施	回		1		H25

◆参考情報

アンケート実施（一般3,000人、小学生526人、中学生171人）・・・平成24年2月
 アンケート結果分析・・・平成24年度
 県内他市状況 平成24年度中策定または改定・・・4市
 平成25年度 // ・・・5市
 平成26年度 // ・・・3市
 山口県スポーツ推進計画・・・平成25年3月策定

◆予算情報

(単位：千円)

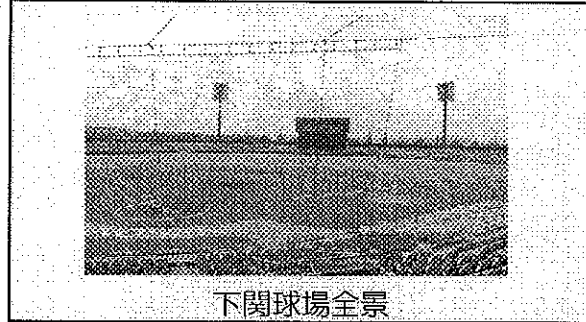
年度		H24予算	H25当初	H25補正	H25予算	H26予定
事業費				800	800	
主要な経費	資料作成委託費			800	800	
財源	国庫・県支出金					
	地方債					
	その他特定財源					
	一般財源			800	800	

事業名	下関球場改修基本設計					
予算区分	一般会計 教育費 保健体育費 体育施設費					
総合計画の体系	第6章 第3節	スポーツ活動の推進及び環境の整備・充実			実施計画番号	—
担当課名	観光交流部スポーツ振興課			開始年度	平成25年度	

◆事業の概要

建設後25年経過し、老朽化等により大規模な試合・行事での利用に支障をきたしている下関球場について、平成23年度に行った下関球場改修に伴う調査委託業務での改修案をもとに、下関球場改修基本設計業務を実施し、下関球場改修の推進を図るもの。

○イメージ・パース等



下関球場全景

◆施設の概要、計画等

- 事業年度 平成25年度～平成27年度
- 事業内容 平成25年度：基本設計
平成26年度：実施設計
平成27年度：改修工事

◆予算情報

(単位：千円)

年度		H24予算	H25当初	H25補正	H25予算	H26予定
事業費				14,000	14,000	未定
主要な経費	設計、耐震補強委託料			14,000	14,000	
財源	国庫・県支出金					
	地方債					
	その他特定財源					
	一般財源			14,000	14,000	

建設部

事業名	田部東団地公営住宅建設事業		
予算区分	一般会計 土木費 住宅費 住宅建設費		
総合計画の体系	第2章 第6節 住宅の整備	実施計画番号	61
担当課名	建設部建築住宅課	開始年度	平成23年度

◆事業の概要

菊川町管内において、田部東団地公営住宅建設事業（1期分）として、中層耐火4階建1棟20戸の建設を平成25・26年度の2ヶ年継続事業として実施する。

○イメージ・パース等



◆施設の概要、計画等

○事業年度	平成23年度～平成26年度		
○整備概要（1期分）		○事業進捗内容	
○敷地面積	2306.9 m ²	平成23年度	測量委託
○建築面積	464.06 m ²	平成24年度	地質調査及び
○延床面積	1569.73 m ²		地盤調査詳細
○構造	RC造		委託
○耐震構造	中層耐火		
○階数	地上4階		

○継続費の状況

(単位：千円)

事業名	年度	年割額	財源			
			国県支出金	市債	その他	一般財源
田部東団地 公営住宅建設事業	H25	90,600	43,500	47,100		
	H26	329,400	167,000	162,400		
	計	420,000	210,500	209,500		

◆予算情報

(単位：千円)

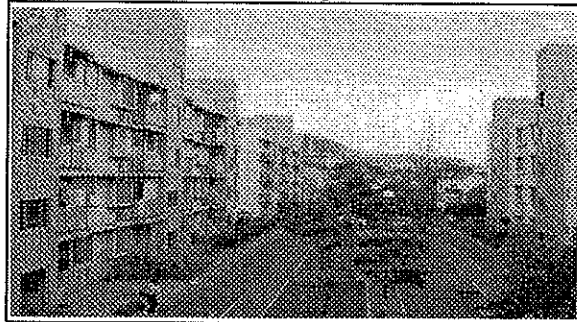
年度		H24予算	H25当初	H25補正	H25予算	H26以降
事業費		52,000	8,000	90,600	98,600	329,400
主要な経費	実施設計等	52,000				
	工事請負費		8,000	87,000	95,000	323,500
	その他（事務費等）			3,600	3,600	5,900
財源	国庫・県支出金	20,174	3,600	43,500	47,100	167,000
	地方債	31,800	4,400	47,100	51,500	162,400
	その他特定財源					
	一般財源	26				

事業名	市営白雲台団地再生計画策定業務				
予算区分	一般会計 土木費 住宅費 住宅建設費				
総合計画の体系	第2章 第6節 住宅の整備			実施計画番号	—
担当課名	建設部建築住宅課			開始年度	平成25年度

◆事業の概要

平成23年度に策定した「下関市公営住宅等長寿命化計画」に基づき、旧市内地域の老朽化した団地の集約化を検討するため、市営白雲台団地の再整備計画を策定する。

○イメージ・パース等



◆施設の概要、計画等

○事業年度 平成25年度

○団地概要（全体）

名称 白雲台団地

延床面積 40948.69 m²

棟及び戸数 全25棟623戸

■内訳

}	公営住宅	22棟547戸 (R1~R19, R21~R23)
	改良住宅	2棟 60戸 ((1), (2))
	特定公共	
	賃貸住宅	1棟 16戸 (S20)

※ 団地現状

- ・老朽住宅（昭和25年～32年） R1～R9【9棟210戸】
- ・旧耐震（昭和56年以前） R10及び(1), (2)【3棟91戸】
- ・新耐震（昭和56年以降） R11～R19, R21～R23, S20【13棟322戸】

(注) … () 内は建設年度

◆予算情報

(単位：千円)

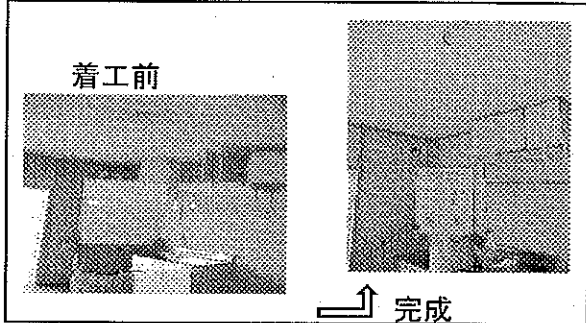
年度		H24予算	H25当初	H25補正	H25予算	H26以降
事業費				10,000	10,000	
主要な経費	計画策定委託			10,000	10,000	
財源	国庫・県支出金			5,000	5,000	
	地方債					
	その他特定財源					
	一般財源			5,000	5,000	

事業名	市営住宅等指定管理業務（空家修繕）		
予算区分	一般会計 土木費 住宅費 住宅管理費		
総合計画の体系	第2章 第6節 住宅の整備	実施計画番号	—
担当課名	建設部建築住宅課	開始年度	平成21年度

◆事業の概要

市営住宅の空家は毎年約260戸発生し、その内約200戸を指定管理の委託内で修繕し、定期募集を行っている。しかし、修繕すれば利用可能な空家が毎年60戸程度増加している現状から、この約60戸の空家を修繕することにより、定期空家募集戸数を増やし、市民サービスの向上を図るとともに、使用料（家賃等）収入の維持確保を図るもの。

○イメージ・パース等



◆施設の概要、計画等

- 事業年度 平成21年度～
- 空家修繕工事費推移

(単位：円)

年度	修繕戸数	金額	戸当たり単価
平成22年度	198戸	127,836,000	645,636
平成23年度	198戸	128,601,900	649,505
平成24年度	189戸	121,345,350	642,039

◆予算情報

(単位：千円)

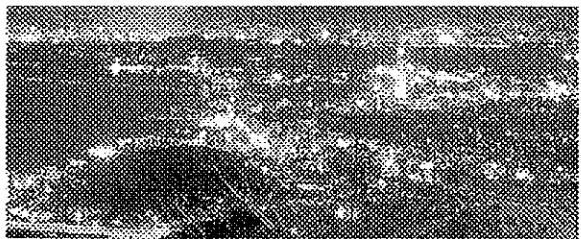
年度		H24予算	H25当初	H25補正	H25予算	H26以降
事業費		334,536	336,549	30,000	366,549	380,000
主要な経費	指定管理料	334,536	336,549	30,000	366,549	380,000
財源	国庫・県支出金					
	地方債					
	その他特定財源	36,115	36,115	4,084	40,199	47,424
	一般財源	298,421	300,434	25,916	326,350	332,576

都市整備部

事業名	夜間景観診断調査業務		
予算区分	一般会計 土木費 都市計画費 都市計画総務費		
総合計画の体系	第2章 第6節 都市景観の形成	実施計画番号	—
担当課名	都市整備部まちなみ住環境整備課	開始年度	平成25年度

◆事業の概要

本市中心市街地の夜間景観形成について、さらに魅力を高めるための方策や新たな魅力の創造を図るための方策、眺望地点の整備に関する方策に向けた夜間景観マスタープランを策定する必要がある。
本業務では、このマスタープランを策定するための事前調査や整備手法検討等を行う。



◆事業の目標指標（活動指標）

指標説明	単位	H24	H25	H26	最終年度
景観を身近に感じる市民の意識を示す指標	%	46.3	48.0	49.0	

◆参考情報

業務の必要性

- ①総合計画との関連／都市景観の形成「夜間景観ライトアップ整備」
- ②下関市中心市街地活性化基本計画との関係／滞在観光型推進事業及び夜間観光推進事業の推進
- ③観光交流ビジョンとの連携／「下関市観光交流ビジョン2022」の実現、イルミネーションとの連携
- ④景観審議会・市民からの意見／夜間景観による魅力の創出、満足できる文化的空間の創出が必要 他
- ⑤他都市の状況／下関市の他、10行政庁において夜間景観施策を実施

◆予算情報

(単位：千円)

年度		H24予算	H25当初	H25補正	H25予算	H26予定
事業費				3,000	3,000	
主要な経費	調査委託			3,000	3,000	
財源	国庫・県支出金					
	地方債					
	その他特定財源					
	一般財源			3,000	3,000	

事業名	民間住宅対策事業		
予算区分	一般会計	土木費	住宅費 住宅管理費
総合計画の体系	第2章 第6節	安全な住環境の整備	実施計画番号 ー
担当課名	都市整備部まちなみ住環境整備課		開始年度 平成25年度

◆事業の概要

良質な住宅ストックの形成を促進することを目的として、①住宅に係るエネルギー使用の合理化促進、②高齢者・障害者への配慮、に資する民間住宅改修を行う者に対して改修費用の一部を補助するもの。
 なお、本助成事業は、既存の木造住宅耐震改修補助事業による耐震改修工事をあわせて実施することを可能とし、省エネルギー化改修工事や高齢化対応改修工事のほか、耐震改修工事の促進を図る。

◆事業の目標指標（活動指標）

指標説明	単位	H24	H25	H26	最終年度
助成件数	戸		30	30	

◆参考情報

平成25年度における県内他市類似助成の実施予定(平成25年2月山口県住宅課調査)

実施団体	8市
〔リフォーム全般	7市〕
〔助成対象検討中	1市〕
実施の有無を検討中	1市
実施予定なし	3市

◆予算情報

(単位：千円)

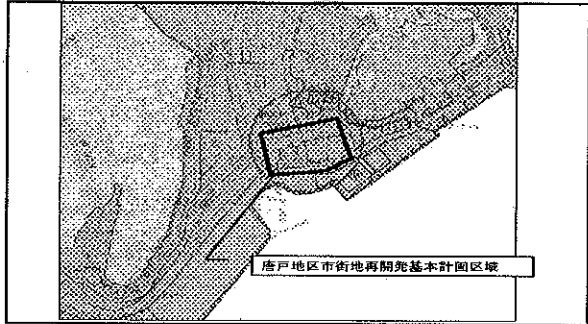
年度		H24予算	H25当初	H25補正	H25予算	H26予定
事業費				9,700	9,700	9,700
主要な経費	補助金			9,000	9,000	9,000
	リーフレット作成費等			700	700	700
財源	国庫・県支出金			4,500	4,500	4,500
	地方債					
	その他特定財源					
	一般財源			5,200	5,200	5,200

事業名	唐戸地区市街地再開発基本計画作成				
予算区分	一般会計 土木費 都市計画費 市街地整備費				
総合計画の体系	第1章 第3節 市街地整備の推進			実施計画番号	—
担当課名	都市整備部市街地開発課			開始年度	平成25年度

◆事業の概要

唐戸地区を取り巻く状況の変化を踏まえ、唐戸地区としてのまちづくりの範囲、方向性的見直しを行うとともに、街区ごとの整備方針や導入施設等の検討を行い、唐戸地区の将来的な姿を示す基本計画の作成等を行うもの。

○イメージ・パース等



◆施設の概要、計画等

唐戸地区は、下関市中心市街地活性化基本計画の区域内に位置し、下関市中心市街地の東の核として位置づけられている。

しかし、唐戸地区のウォーターフロント沿いは唐戸市場、カモンワーク等により市民や観光客が増えている状況であるが、国道9号から北側においては、空き店舗の増加、通行客の減少傾向が変わらない状況にある。

これらの中で、一部街区での地権者の再開発への動き等が生じている。下関市の中心市街地の一体的な発展のためには、下関駅周辺とともに唐戸地区の魅力づくりが不可欠であるが、唐戸地区の整備を進めていくための計画は昭和62年度に更新された「唐戸地区市街地再開発基本計画」しかなく、市としても今後の方向性を示せない状態である。

このため、国の補助制度である「市街地再開発事業等調査」を活用して、唐戸地区を取り巻く状況の変化を踏まえ、唐戸地区としてのまちづくりの範囲、方向性的見直しを行うとともに、街区ごとの整備方針の検討、導入施設などの検討を行い、唐戸地区の将来的な姿を策定する。

◆予算情報

(単位：千円)

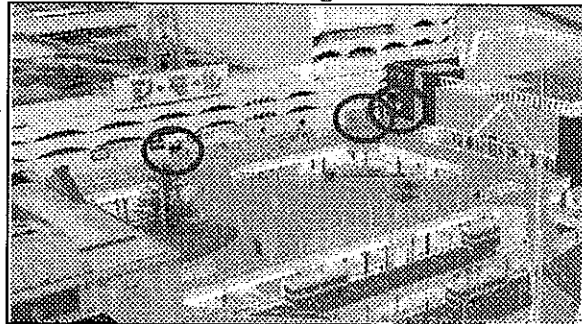
年度		H24予算	H25当初	H25補正	H25予算	H26予定
事業費				4,830	4,830	
主要な経費	計画策定委託			4,830	4,830	
財源	国庫・県支出金			1,610	1,610	
	地方債					
	その他特定財源					
	一般財源			3,220	3,220	

事業名	人工地盤にぎわい創出事業補助金			
予算区分	一般会計 土木費 都市計画費 市街地整備費			
総合計画の体系	第1章 第3節 市街地整備の推進	実施計画番号	20	
担当課名	都市整備部市街地開発課	開始年度	平成25年度	

◆事業の概要

人工地盤上の回遊性の向上、にぎわいの創出を目的に、「人工地盤にぎわい創出事業」として、人工地盤と接続する出入口の設置・改良工事を行う事業者に対して補助を行うもの。
補助額：ゲート機能整備及びこれに伴う付帯工事費の2/3

○イメージ・パース等



◆施設の概要、計画等

人工地盤にぎわい創出事業（要綱設置による補助）

下関駅東口駅前広場に設置されている人工地盤は、平成元年度より、「2階レベルの空中広場、周辺地区への遊歩道、オープンミュージアム」として整備され、平成6年6月に全面供用開始している。

当初計画より、下関駅舎、周辺民間ビルとの接続が計画されていたが、供用開始時にメインとなる下関駅舎との接続ができず、周辺民間事業者が接続に前向きでなく、接続されなかったため、人の動線が1階がメイン動線となり、人工地盤上は、通行する人も少なく利用者が少ない状態となり、人工地盤の活用が市議会などにおいても問題視されていた。

また、中心市街地活性化協議会駅周辺部会において、事業完成後の利用者の動線や人工地盤上のにぎわい創出のためには、人工地盤への既存の接続部もゲート機能や誘導機能が欠けており、人工地盤上の利用者の誘導や店舗内部のにぎわいが人工地盤上から確認できないなどの問題点が指摘されている。このため、駅周辺部会において、新規接続、改修の可能性について協議を行った結果、今回の整備を契機に、2階開口部の新設、改良の意向はあるが、景気の先行き不安がある中で民間単独による投資は難しいとのことであった。

人工地盤上の回遊性の向上、にぎわいの創出は、市としての課題であるため、人工地盤と下関駅が直接結ばれること、周辺民間事業者との連携によるにぎわいづくりの組織作りが行われ民間の気運が高まっているこの時期を外せば、にぎわいの創出が出来なくなることから、人工地盤周辺の民間事業者の新規接続や接続部の視認性の向上のための民間事業者の工事に対し、市が補助することによる事業促進を図り、民間事業と一体となったまちづくりを行う。

◆予算情報

(単位：千円)

年度		H24予算	H25当初	H25補正	H25予算	H26予定
事業費				61,000	61,000	
主要な経費	補助金			61,000	61,000	
財源	国庫・県支出金			57,550	57,550	
	地方債					
	その他特定財源					
	一般財源			3,450	3,450	

事業名	緑の基本計画策定事業		
予算区分	一般会計 土木費 都市計画費 公園費		
総合計画の体系	第1章 第4節 公園・緑地の整備	実施計画番号	31
担当課名	都市整備部公園緑地課	開始年度	平成23年度

◆事業の概要

旧下関市において平成11年3月に緑の基本計画（みどり一む）を策定。平成17年の1市4町の合併後、平成19年3月に「下関市総合計画」を、平成22年1月には「下関市都市計画マスタープラン」が策定されており、都市計画区域の再編に関連してこれら上位計画に即した全市を対象とする新たな緑の基本計画を早急に策定するものである。

年度	H23	H25	H26	計
実施項目 (詳細)	風致地区見直し ・現況調査 ・調査解析	・現況調査 ・調査結果の解析 ・評価と課題の整理	・緑地の保全及び緑化の目標設定 ・緑地の配置方針設定 ・緑地保全及び緑化推進施策検討 ・整備方針の策定 ・ライフサイクルコストの算定 ・管理方針の策定 ・重点地区の設定 等	-
事業費	3,000	9,000	8,000	20,000

◆事業の目標指標（活動指標）

指標説明	単位	H24	H25	H26	最終年度

◆参考情報

- ・中核市における緑の基本計画策定状況（41市のうち合併なしの6市を除く35市）
策定済 30市（86%）【倉敷・福山・高松・久留米・長崎・熊本・大分・宮崎 他】
策定中 1市（3%）【松山】
未改定 4市（11%）【下関・高知・和歌山・富山】
- ・社会資本整備総合交付金により国費の充当あり（事業費の1/2）

◆予算情報

（単位：千円）

年度		H24予算	H25当初	H25補正	H25予算	H26予定
事業費				9,450	9,450	8,300
主要な経費	調査・計画策定委託			9,000	9,000	8,000
	その他（事務費等）			450	450	300
財源	国庫・県支出金			4,500	4,500	4,000
	地方債					
	その他特定財源					
	一般財源			4,950	4,950	4,300

港湾局

事業名	下関港戦略的港湾機能強化等調査委託				
予算区分	港湾会計 港湾費 管理費 総務費				
総合計画の体系	第1章 第6節 物流拠点等の整備			実施計画番号	—
担当課名	港湾局振興課			開始年度	平成25年度

◆事業の概要

下関港新港地区（長州出島）の利活用方策や土地利用計画の具体化に向けて、国・山口県・下関市・民間事業者等で構成する検討会を開催し、関係者の合意形成を図るとともに、岬之町地区の物流機能移転計画及び移転後のウォーターフロント開発計画等の検討を行うもの。

これにより、下関港の物流機能の強化と魅力的な港湾空間の創出の戦略を策定するものである。



◆事業の目標指標（活動指標）

指標説明	単位	H24	H25	H26	最終年度
港湾物流機能の強化と魅力的な港湾空間の創出戦略の策定	式		1	1	

◆参考情報

◆予算情報

(単位：千円)

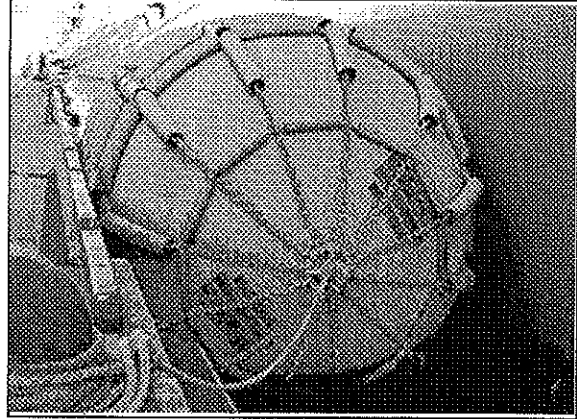
年度		H24予算	H25当初	H25補正	H25予算	H26予定
事業費				20,000	20,000	10,000
主要な経費	調査委託料			20,000	20,000	10,000
財源	国庫・県支出金			20,000	20,000	5,000
	地方債					
	その他特定財源					5,000
	一般財源					

事業名	船舶接岸設備整備事業				
予算区分	港湾会計 港湾費 管理費 総務費				
総合計画の体系	第1章 第6節 港湾施設の整備			実施計画番号	—
担当課名	港湾局施設課			開始年度	平成25年度

◆事業の概要

下関港あるかぼーと地区等への客船や帆船等の寄港を促進させ、ウォーターフロントへの賑わい創出による地域経済の活性化を図るため、これらの船舶が安全かつ円滑に接岸する際に必要な緩衝効果の高い空気式防舷材を整備する。

○イメージ・パース等



◆施設の概要、計画等

空気式防舷材は、内部に空気を内包したゴム製の浮体式の緩衝材で、船と船、船と岸壁の間に浮かせて使う。

仕様

寸法 3.3m×4.5m
 個数 3個
 質量 2t
 材質 ゴム・タイヤコード

◆予算情報

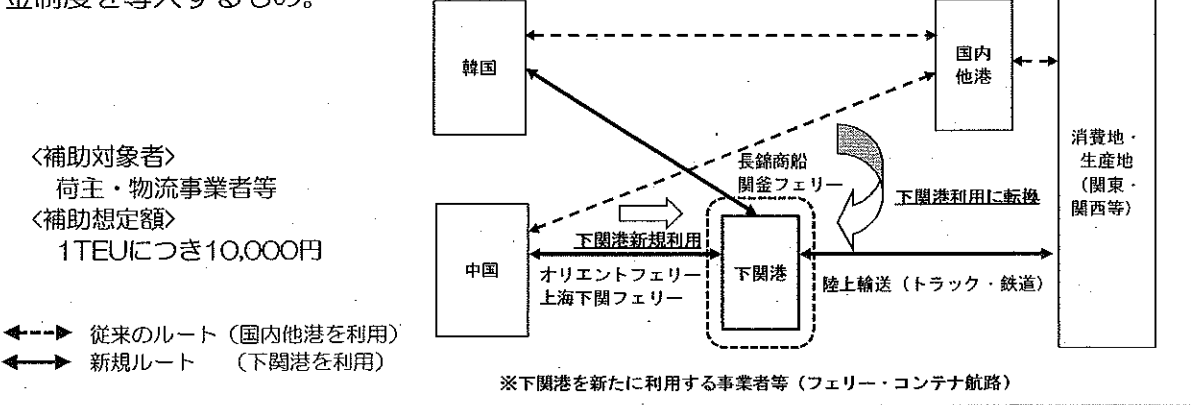
(単位：千円)

年度		H24予算	H25当初	H25補正	H25予算	H26以降
事業費				20,000	20,000	
主要な経費	船舶接岸設備整備委託			20,000	20,000	
財源	国庫・県支出金					
	地方債					
	その他特定財源			20,000	20,000	
	一般財源					

事業名	下関港利用促進補助金				
予算区分	港湾会計	港湾費	管理費	総務費	
総合計画の体系	第3章 第4節 集荷対策			実施計画番号	—
担当課名	港湾局振興課			開始年度	平成25年度

◆事業の概要

下関港に寄港する外航コンテナ・フェリー航路を新たに利用する荷主・物流事業者等を支援することにより、下関港の利用を促進し、地域経済の活性化を図るため、当該補助金制度を導入するもの。



◆事業の目標指標 (活動指標)

指標説明	単位	H24	H25	H26	最終年度
年間で取り扱う外資コンテナ取扱個数を示す指標	TEU		82,000		

◆参考情報

本市23年外資コンテナ貨物量実績値 78,819TEU
 本市24年外資コンテナ貨物量実績値 72,668TEU

◆予算情報

(単位：千円)

年度		H24予算	H25当初	H25補正	H25予算	H26予定
事業費				3,000	3,000	4,000
主要な経費	補助金			3,000	3,000	4,000
財源	国庫・県支出金					
	地方債					
	その他特定財源			3,000	3,000	4,000
	一般財源					

事業名	国直轄事業（西山地区）		
予算区分	港湾会計	港湾費	建設費 改修事業費
総合計画の体系	第1章 第6節 港湾施設の整備	実施計画番号	—
担当課名	港湾局経営課	開始年度	平成25年度

◆事業の概要

西山ふ頭-12m岸壁は、竣工後20年以上経過しており、老朽化に伴う埋立土砂の流出により、荷捌きエリアの陥没や空洞化が多数確認されていることから、現在、岸壁延長240mのうち危険性のある120mを使用禁止としている。さらに、この陥没等は現在も進行していることから、安全で効率的な荷役作業を確保するために岸壁の改良を行なうもの。

○イメージ・パース等



◆施設の概要、計画等

- 施設概要 西山ふ頭-12m岸壁1パース（240m）
岸壁背後に5.3haの野積場（ふ頭用地）を有する。
 - 施設利用状況 木材の取扱基地としての機能に加え、背後に工場地域を抱えていることから、バラ貨物を中心に多目的な利用が可能。
現在は岸壁240mのうち、陥没・空洞化の著しい120mを使用禁止中。
 - 事業年度 平成25年度～平成29年度
 - 整備概要 岸壁改良L=240m
- <年度別事業費> (単位：千円)

事業名	年度	年割額	財源			
			県支出金	市債	その他	一般財源
国直轄事業（西山地区）	H25	22,500	1,150	20,200	1,150	
	H26	58,500	2,950	52,600	2,950	
	H27	63,000	3,150	56,700	3,150	
	H28	63,000	3,150	56,700	3,150	
	H29	63,000	3,150	56,700	3,150	
	計	270,000	13,550	242,900	13,550	

◆予算情報

(単位：千円)

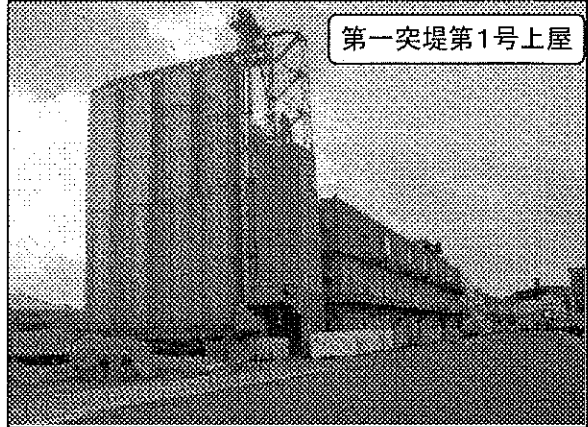
年度		H24予算	H25当初	H25補正	H25予算	H26以降
事業費				22,500	22,500	247,500
主要な経費	国直轄事業負担金			22,500	22,500	247,500
財源	県支出金			1,150	1,150	12,400
	地方債			20,200	20,200	222,700
	その他特定財源			1,150	1,150	12,400
	一般財源					

事業名	本港ふ頭用地整備事業				
予算区分	港湾会計	港湾費	建設費	本港ふ頭用地整備事業費	
総合計画の体系	第1章 第6節 港湾施設の整備			実施計画番号	—
担当課名	港湾局施設課			開始年度	平成25年度

◆事業の概要

老朽化により危険な状態にある第一突堤第1号上屋等を撤去するとともに、10号岸壁の機能向上のため荷捌き地を整備する。

○イメージ・パース等



◆施設の概要、計画等

荷捌き地整備面積 約4,000㎡

- ・撤去物件
- 名称 第一突堤第1号上屋
- 建設年度 昭和36年
- 構造規模 SRC造3階建て(民間倉庫との合築)
- 建築面積 約3,870㎡

◆予算情報

(単位：千円)

年度		H24予算	H25当初	H25補正	H25予算	H26以降
事業費				150,000	150,000	
主要な経費	工事請負費			150,000	150,000	
財源	国庫・県支出金					
	地方債			150,000	150,000	
	その他特定財源					
	一般財源					

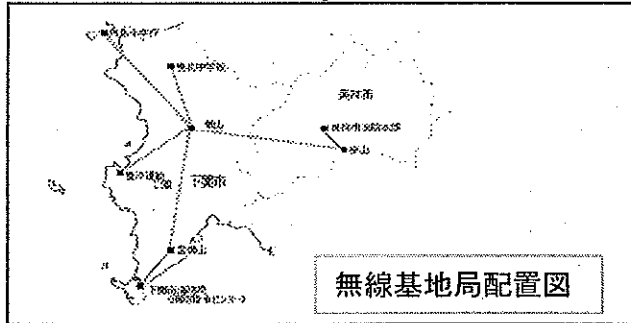
消防局

事業名	消防・救急無線デジタル化施設整備事業				
予算区分	一般会計	消防費	消防費	消防施設費	
総合計画の体系	第2章 第9節 消防・防災機能の強化			実施計画番号	69
担当課名	消防局情報指令課			開始年度	平成22年度

◆事業の概要

現在使用している消防救急無線は、電波法関係審査基準の改正に伴い、平成28年5月末までに、デジタル化しなければならない。
また、美祢市と共同で消防指令業務を行うこととしているので、消防救急無線のデジタル化についても共同で施設整備事業を行う。

○イメージ・パース等



◆施設の概要、計画等

施設の概要	
・	基地局～8局（新設4局）（イメージ・パース参照）
・	半固定局～13局（各消防署所に設置）
・	車載型移動局～76局
・	携帯型移動局～55局
事業の計画	
・	平成25年度 基地局舎・鉄塔建設 消防局・霊鷲山基地局及び旧下関市内7消防署所無線設備整備 緊急消防援助隊車両車載無線機整備及び携帯無線機整備
・	平成26年度 基地局及び下関市・美祢市消防署所の無線設備整備（前年度整備箇所除く）
・	平成27年度 車載無線整備及び携帯無線機整備他

◆予算情報

(単位：千円)

年度		H24予算	H25当初	H25補正	H25予算	H26以降
事業費		17,500		667,000	667,000	983,000
主要な経費	委託料（設計、工事監理）	17,500		6,300	6,300	9,700
	工事請負費			650,000	650,000	958,000
	事務費			10,700	10,700	15,300
財源	国庫・県支出金					
	地方債	10,000		616,100	616,100	687,400
	その他特定財源	6,904		50,900	50,900	295,600
	一般財源	596				

教育委員会

事業名	適正規模・適正配置事業			
予算区分	一般会計	教育費	教育総務費	事務局費
総合計画の体系	第6章	第2節	教育環境の整備・充実	実施計画番号 169
担当課名	教育委員会教育部教育政策課			開始年度 平成21年度

◆事業の概要

少子化の進行や市街地開発に伴い、学校の小規模化・大規模化による教育上、学校運営上の様々な問題が指摘されており、子どもたちのより健やかな育成を図るためには、望ましい学習・生活集団を形成し、より良い教育環境を整備する必要がある。

そのため、市立小・中学校において、教育環境の改善に関する意見交換会・学習会の開催を促進するとともに、「下関市立学校適正規模・適正配置基本計画」の下、具体的な教育環境の整備を進める。

併せて、本基本計画の計画期間が平成26年度までとなっているため、「下関市立学校適正規模・適正配置検討委員会」を設置し、計画の見直しに着手する。

◆事業の目標指標（活動指標）

指標説明	単位	H24	H25	H26
教育環境の改善に関する意見交換会・学習会の実施学校数（累計）	校	10	15	20

◆参考情報

◆市立小中学校の学校数・普通学級数・児童生徒数の推移

		S48	S53	S58	S63	H5	H10	H15	H20	H25
小学校	学校数(校)	51	51	54	55	56	56	54	54	54
	学級数(学級)	771	818	841	763	703	604	559	539	513
	児童数(人)	28,420	30,339	30,890	25,174	21,488	17,499	15,613	14,557	13,095
中学校	学校数(校)	25	25	25	26	27	27	27	23	22
	学級数(学級)	359	341	362	369	334	296	257	245	218
	生徒数(人)	14,514	13,845	14,818	15,027	11,817	10,323	8,157	7,250	6,537

◆予算情報

(単位：千円)

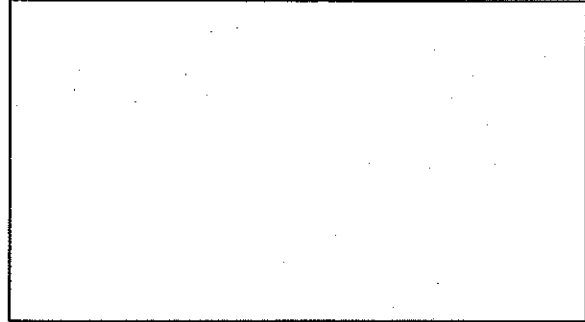
年度		H24予算	H25当初	H25補正	H25予算	H26予定
事業費		2,000		2,000	2,000	
主要な経費	委員報酬			416	416	
	旅費	524		409	409	
	その他	1,476		1,175	1,175	
財源	国庫・県支出金					
	地方債					
	その他特定財源					
	一般財源	2,000		2,000	2,000	

事業名	幼稚園耐震化事業				
予算区分	一般会計 教育費 幼稚園費 幼稚園建設費				
総合計画の体系	第6章 第2節 教育環境の整備充実	実施計画番号	168		
担当課名	教育委員会教育部学校支援課	開始年度	平成23年度		

◆事業の概要

旧耐震基準で建設された非木造の園舎に対する耐震補強

○イメージ・パース等



◆施設の概要、計画等

- 事業年度 平成23年度～平成27年度
- 整備概要 対象園舎20棟のうち耐震性の確認されていない15棟の耐震補強事業
- 事業進捗
 - 平成21年度 耐震一次診断7棟実施 (7棟診断済、未診断8棟)
 - 平成23年度 耐震一次診断4棟実施 (11棟診断済、未診断4棟)
 - 平成25年度 耐震一次診断済11棟のうち9棟の耐震二次診断実施予定
 - 平成26年度以降 子ども子育て支援事業計画により見直す

◆予算情報

(単位：千円)

年度		H24予算	H25当初	H25補正	H25予算	H26以降
事業費				20,000	20,000	
主要な経費	耐震診断委託料			20,000	20,000	
財源	国庫・県支出金			2,645	2,645	
	地方債					
	その他特定財源					
	一般財源			17,355	17,355	

事業名	幼保一体化施設建設事業（豊浦）		
予算区分	一般会計 教育費 幼稚園費 幼稚園建設費		
総合計画の体系	第5章 第6節 家庭への子育て支援	実施計画番号	153
担当課名	教育委員会教育部学校支援課	開始年度	平成23年度

◆事業の概要

市内の幼保一体化施設運営の成果を踏まえ、老朽化が進んだ川棚幼稚園と川棚保育園をこども園として更新・整備し、豊浦地区の就学前の子どもたちにより良い保育環境を提供する。

○イメージ・パース等



◆施設の概要、計画等

- 事業年度 平成23年度～平成26年度
 - 施設概要
 - 建設予定地 下関市豊浦町大字川棚5281番地ほか
 - 敷地面積 5,821.03 m²
 - 延床面積 1,850.01 m²
 - 屋外遊戯場面積 1,750 m²
 - 構造 鉄筋コンクリート造、2階建
 - 定員 200名
 - 運営形態 保育所 120名 幼稚園 80名
 - 継続費の状況 幼保一体化運営、子育て支援センター併設
- (単位：千円)

事業名	年度	年割額	財源			
			国県支出金	市債	その他	一般財源
幼保一体化施設建設事業（豊浦）	H25	89,000	13,850	71,300		3,850
	H26	112,000	17,265	89,900		4,835
	計	201,000	31,115	161,200		8,685

◆予算情報

(単位：千円)

年度		H24予算	H25当初	H25補正	H25予算	H26以降
事業費				89,000	89,000	121,600
主要な経費	調査、監理委託料			1,608	1,608	2,412
	工事請負費			85,489	85,489	116,276
	事務費			1,903	1,903	2,912
財源	国庫・県支出金			13,850	13,850	20,465
	地方債			71,300	71,300	89,900
	その他特定財源					
	一般財源			3,850	3,850	11,235

事業名	指定文化財補助事業				
予算区分	一般会計	教育費	社会教育費	文化財保護費	
総合計画の体系	第6章 第3節 文化財の保護			実施計画番号	
担当課名	教育委員会教育部文化財保護課			開始年度	平成25年度

◆事業の概要

県指定文化財「神上寺曼荼羅（2幅）」及び市指定文化財「功山寺山門」について、破損、汚損、腐朽などが著しいことから、保存修理を行う所有者に対して、文化財保護事業補助金を支出し財政支援する。また、再興25周年の記念事業を挙行する市指定無形文化財「亀山能」の保持者に対して、愛護団体育成補助金を支出し財政支援する。

○イメージ・パース等



◆施設の概要、計画等

○神上寺曼荼羅保存修理事業（所有者 宗教法人神上寺）

○事業年度 平成25年度～平成26年度

（単位：千円）

	事業費	県補助	市補助	所有者負担額	所有者負担額は住友財団助成金充当
平成25年度	3,318	1,659	829	830	
平成26年度	4,782	2,390	1,195	1,197	
事業費合計	8,100	4,049	2,024	2,027	

○功山寺山門保存修理事業（所有者 宗教法人功山寺）

○事業年度 平成25年度～平成27年度 ○債務負担行為（限度額75,000千円）

	事業費	市補助	所有者負担額	備考
平成25年度	40,814	20,407	20,407	実施設計、仮設解体
平成26年度	96,026	48,013	48,013	保存修理
平成27年度	13,160	6,580	6,580	保存修理、報告書
事業費合計	150,000	75,000	75,000	

○亀山能（保持者 亀山能楽会）

○事業年度 平成25年度

事業費3,550千円 補助金額1,000千円

◆予算情報

（単位：千円）

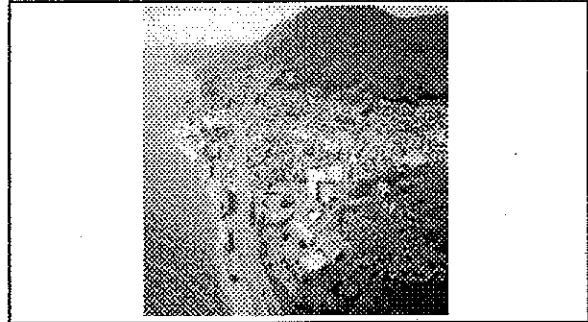
年度		H24予算	H25当初	H25補正	H25予算	H26以降
事業費				22,236	22,236	55,788
主要な経費	負担金補助及び交付金			22,236	22,236	55,788
財源	国庫・県支出金					
	地方債			18,300	18,300	48,100
	その他特定財源					
	一般財源			3,936	3,936	7,688

事業名	史跡長州藩下関前田台場跡公有化事業				
予算区分	一般会計 教育費 社会教育費 文化財保護費				
総合計画の体系	第6章 第3節 文化財の保護			実施計画番号	177
担当課名	教育委員会教育部文化財保護課			開始年度	平成23年度

◆事業の概要

平成22年度に史跡長州藩下関前田台場跡として国史跡に指定された前田砲台跡について、史跡の確実な保存と将来の整備活用を目的として民間所有地部分の公有化を実施する。あわせて、適切な史跡の保存と将来の積極的な活用について検討し、史跡保存管理計画を策定する。

○イメージ・パース等



◆施設の概要、計画等

○事業年度 平成23年度～平成35年度

○事業概要

- ・史跡の名称 長州藩下関前田台場跡
- ・史跡の内容 幕末の下関での攘夷戦争において、長州藩が下関海峡沿いに築造した台場の一つ。イギリスを中心とする四国連合艦隊によって破壊、占拠され、長州藩が攘夷から開国へと方針を転換する起点となった事件に関係する遺跡。
- ・史跡の所在地 下関市前田一丁目152-4ほか
- ・史跡の全体規模 5,634.11㎡ (うち、公有化対象面積 5,526.78㎡)
- ・史跡の現況 宅地・雑種地
- ・公有化手法
土地 土地特会にて先行取得、平成26年度から10年間で買い戻し。
(先行取得起債償還)
- 建物等 直接買い上げ(移転補償)
- ・保存管理計画 平成25年度より2か年計画で策定。

◆予算情報

(単位：千円)

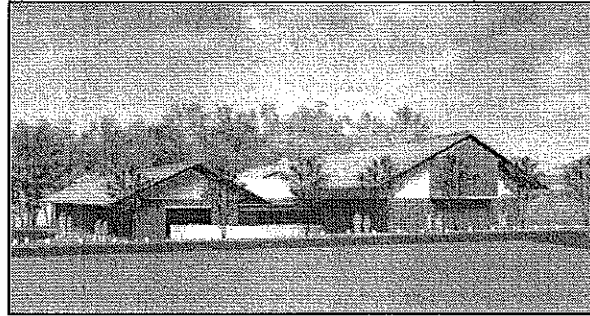
年度		H24予算	H25当初	H25補正	H25予算	H26以降
事業費			2,329	262,671	265,000	289,721
主要な経費	公有化		2,008	259,771	261,779	286,161
	保存管理計画			2,900	2,900	3,560
財源	国庫・県支出金			235,054	235,054	260,215
	地方債			23,300	23,300	25,700
	その他特定財源					
	一般財源		2,329	4,317	6,646	3,806

事業名	博物館建設事業		
予算区分	一般会計	教育費	社会教育費 博物館建設費
総合計画の 体系	第6章 第3節 文化財の保護	実施計画番号	175
担当課名	教育委員会教育部文化財保護課	開始年度	平成20年度

◆事業の概要

下関市立長府博物館の活動を継承発展させる本市にふさわしい歴史博物館を建設する。また、長府博物館は改修して新博物館の普及活動・学習支援の拠点とする。

○イメージ・パース等



◆施設の概要、計画等

- 事業年度 平成20年度～平成28年度
- 整備概要（新博物館）
 - 建設地 長府川端二丁目
 - 敷地面積 5483.55㎡
 - 建築面積 1864.92㎡
 - 延床面積 1499.88㎡
 - 構造 鉄筋コンクリート造・瓦葺
 - 建物規模 平屋建て
- 新博物館 平成27年秋開館予定
- 長府博物館改修
 - 敷地面積 4,398㎡
 - 建物改修面積 550㎡
 - 平成24年度 改修計画策定
 - 劣化調査・耐震診断
 - 平成25年度 改修設計・利活用設計
 - 平成27年秋～28年度 改修工事
- 継続費の状況（単位：千円）

事業名	年度	年割額	財源			
			国県支出金	市債	その他	一般財源
博物館建設事業 (新博物館関係)	H.25	158,000		150,100		7,900
	H.26	880,000		836,000		44,000
	H.27	295,000		265,500		29,500
	計	1,333,000		1,251,600		81,400

◆予算情報（長府博物館改修等は含まず。）

（単位：千円）

年度		H24予算	H25当初	H25補正	H25予算	H26以降
事業費				158,000	158,000	1,175,000
主要な経費	委託料（展示作成等）			6,000	6,000	356,000
	工事請負費			150,000	150,000	760,000
	発掘調査等			2,000	2,000	59,000
財源	国庫・県支出金					
	地方債			150,100	150,100	1,101,500
	その他特定財源					
	一般財源			7,900	7,900	73,500

イベント一覧

6月補正予算に計上したイベント一覧①

事業名	中核市サミット				
担当課名	総合政策部 企画課	開催時期	11月	事業費	5,000千円
事業の概要	中核市(42市)の市長が一堂に会し、現在の地方自治や中核市が抱える課題について議論、その結果を広く発信するもの。				
事業名	山陰本線利用促進				
担当課名	総合政策部 企画課	開催時期	未定	事業費	680千円
事業の概要	企画列車(ビール列車)とフォトコンテストを実施し、山陰本線の魅力発信を行い、利用促進を図るもの。				
事業名	青島世界園芸博覧会下関展示園出展関連業務				
担当課名	総合政策部 国際課	開催時期	10月	事業費	1,948千円
事業の概要	2014年4月から開催される青島世界園芸博覧会に本市展示園の出展を予定しており、そのための技術協力や本開催に向けた本市のPRイベントを行うもの。				
事業名	東アジア経済交流推進機構観光部会				
担当課名	総合政策部 国際課	開催時期	10月	事業費	6,300千円
事業の概要	日中韓の会員都市(10都市)が一堂に会し、相互ネットワークを活用した観光客の誘致や地域経済の活性化等について議論するもの。				
事業名	豊北総合支所竣工式				
担当課名	総務部 管財課	開催時期	1月	事業費	800千円
事業の概要	新豊北総合支所のオープニングセレモニーを実施するもの。				
事業名	松田優作メモリアル事業				
担当課名	市民部 市民文化課	開催時期	11月	事業費	1,600千円
事業の概要	本市出身の俳優、故松田優作の25回忌にあたり、関係者によるトークショーなど各種イベントを実施するもの。				
事業名	山口県総合社会福祉大会				
担当課名	福祉部 福祉政策課	開催時期	10月	事業費	200千円
事業の概要	多年にわたり社会福祉事業に功績のあった人々を表彰し、社会福祉の発展に資するもの。				
事業名	全国盲女性研修大会				
担当課名	福祉部 障害者支援課	開催時期	8月	事業費	350千円
事業の概要	視覚障害者を取り巻くさまざまな問題について研修を行い、共生社会の実現を目指すもの。				
事業名	山口県知的障害施設福祉振興大会				
担当課名	福祉部 障害者支援課	開催時期	11月	事業費	100千円
事業の概要	知的障害者の地域における支援のあり方について研究討議し、福祉の向上を目指すもの。				
事業名	エリアマネジメント事業				
担当課名	産業振興部 商工振興課	開催時期	3月	事業費	6,000千円
事業の概要	下関駅周辺施設のオープニングイベントや情報案内板の設置、オープンスペースを利活用するための勉強会を行うもの。				

6月補正予算に計上したイベント一覧②

事業名	国際くじらB級グルメ大会				
担当課名	農林水産振興部 水産課	開催時期	未定	事業費	10,000千円
事業の概要	捕鯨を守る自治体連絡協議会加盟の市町村等から出店される20店舗の屋台が、くじらを使った料理等を販売するもの。				
事業名	ロンドンバス展示				
担当課名	観光交流部 観光政策課	開催時期	9月	事業費	3,000千円
事業の概要	あるかぼーとに展示している車体にイルミネーション装飾を行うもの。				
事業名	ふくちようちんまつり				
担当課名	観光交流部 観光政策課	開催時期	9月・10月	事業費	8,000千円
事業の概要	宿泊の弱い時期を狙い、ふくちようちんまつりを開催するもの。				
事業名	マラソン・ジャパン事業				
担当課名	観光交流部 スポーツ振興課	開催時期	7月	事業費	2,100千円
事業の概要	観光庁の日韓地方観光交流促進計画の取組みの一環として、韓国ソウルで開催するセミナー等により、韓国からの下関海響マラソンへの参加を促進することを目的に行われる「マラソン・ジャパン」事業に参加するもの。				
事業名	長府綾羅木線開通式				
担当課名	都市整備部 市街地開発課	開催時期	未定	事業費	800千円
事業の概要	川中土地区画整理事業に伴う都市計画道路長府綾羅木線の供用開始にあたり、地元自治会、地権者及び国、県、市関係者など100名程度を招待し、式典を行うもの。				
事業名	消防団120周年・自治体消防65周年記念大会派遣				
担当課名	消防局 総務課	開催時期	11月	事業費	3,158千円
事業の概要	平成25年11月に東京ドームにおいて開催される、日本消防協会及び全国消防長会主催の標記大会に、消防団の活性化及び意識醸成を目的に消防団員を派遣するもの。				
事業名	消防庁舎竣工式				
担当課名	消防局 総務課	開催時期	10月	事業費	1,000千円
事業の概要	平成25年10月から供用を開始する新消防庁舎の竣工式を開催するもの。				
事業名	勝山公民館竣工式				
担当課名	教育委員会 生涯学習課	開催時期	2月	事業費	500千円
事業の概要	平成26年2月から供用を開始する新勝山公民館の竣工式を開催するもの。				
事業名	日本スカウトジャンボリー歓迎行事				
担当課名	教育委員会 生涯学習課	開催時期	8月	事業費	478千円
事業の概要	第16回日本スカウトジャンボリーが山口県で開催されることから、本市においても大会のムードを高めるため歓迎行事を開催するもの。				
事業名	下関戦争150周年記念展「下関戦争と前田砲台」(仮称)				
担当課名	教育委員会 文化財保護課	開催時期	2月～3月	事業費	2,000千円
事業の概要	下関戦争150年を記念し、この戦争の意義と主戦場となった前田砲台跡の文化財的価値を再認識するため、考古博物館において企画展を開催するとともに現地探訪等を行うもの。				

